

小児科シニアレジデントカリキュラム

< 概要 >

部長:久呉真章(くごまさあき)

医師数:スタッフ 8 名 シニアレジデント 5 名

資格等:日本小児科学会専門医 6 名

日本周産期新生児医学会周産期専門医暫定指導医 1 名

病床数:小児病棟 50 床(小児外科含む)で院内学級を併設

新生児センター34 床(うち NICU 認可 12 床)

姫路市休日夜間急病センターからの後送病院として 24 時間 365 日小児救急に対応し、姫路市を中心とする中・西播磨地方の小児医療基幹病院として機能している。

< 一般目標 >

1. 一般小児科医としての知識・診療手技を習得する。
2. 小児の健康保持と増進、疾病予防に努める。
3. 小児科専門医としての診療能力を身につける。

< 行動目標 >

1. 正常小児の成長・発達に関する知識を習得する。
2. 小児の代表的疾患を理解し、これを経験する(専門医取得に必要な症例の経験)。
3. 適切な病歴聴取・診察・臨床検査等より適切な診断を行い、患児の状態に応じた治療計画を立て実行できる。
4. 入院治療、外来治療の適応の判断を的確に行うことができる。
5. 必要に応じて他の医師やコメディカル・スタッフ、他の医療機関と連携して診療できる。
6. 児童福祉法、母子保健法、公費負担制度などを理解し、これを活用できる。
7. 常に自己研修に努め、種々の医療・医学情報を取り入れ新しい知識の吸収に努める。さらに臨床研究に携わり、その成果(症例報告を含む)を公表できる(学会、研究会、論文)。
8. 以下の項目の手技を自ら実施できる。
採血(毛細血管、静脈血、動脈血)、動脈・静脈ルート確保、導尿、腰椎穿刺、骨髄穿刺、呼吸管理、蘇生(気道確保、人工呼吸、心マッサージ)、胃管の挿入、経管栄養、経静脈栄養

< 具体的スケジュール >

1. 入院患者の主治医となる。
2. 外来は、1年目より週1回の一般外来と週1回の乳児健診、予防接種外来を担当する。
3. 当直は原則として1年目より小児科当直として独立して行う。
4. NICU は1年目に4~6ヶ月の配属を原則とし、2年目以降は個人の希望と相談の上決定する。

< 修了後の進路 >

スタッフ採用または希望する施設への紹介・推薦